

高温クリープ試験機



機器の紹介

金属試験片に300℃～800℃の温度をかけながら、一定荷重を長時間(1000時間)加えて、生じる変形と経過時間との関係を測定し、伸びや破壊限度などを評価する。



機器の主な仕様

最大負荷容量: 50kN
制御温度範囲: 300℃~900℃
最大試験力: 50kN(800℃以下)
20kN(900℃)



メーカー名: (株)島津アクセス
型式: 縦型2重てこ式クリープ試験機



活用事例

表面処理や熱処理を施した金属材料を一定時間引っ張り、伸びの状態や破壊の状態を測定。ASTM F519に適合。また、高温試験装置を取り付けることにより、JISに規定されている高温クリープ試験も可能。

- 所在地: 〒395-0003 長野県飯田市上郷別府3338番地8
- 連絡先: 0265-52-1630
- URL: <http://www.isilip.com/>

平成26年度地域オープンイノベーション促進事業 (戦略分野オープンイノベーション環境整備事業)